

わい化病に極めて強い大豆

～品種育成に向けた足がかり～

ダイズわい化病: 北海道の大豆栽培における最重要病害

生育初期に感染すると著しく生育が抑制され、莢がつかず、収量皆無になることもある

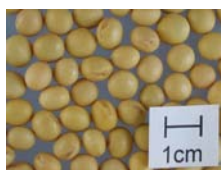


感染個体は秋期に青立ちし、機械収穫時の汚粒発生要因となる(写真手前)



⇒ 現行の品種ではわい化病を媒介するアブラムシ防除が必要

北海道の優良品種
「トヨコマチ」



わい化病に弱いのが欠点

わい化病に極めて強い
「WILIS」



東南アジア原産のため
北海道では成熟しない

交配・選抜を繰り返し、「トヨコマチ」に「WILIS」のわい化病抵抗性を導入

| | 成熟期 (月/日) | 主茎長 (cm) | 主茎節数 (節) | 百粒重 (g) | 激発圃場での 発病率(%) |
|-------|--------------|-------------|-------------|------------|------------------|
| #1 | 9/12 | 49.1 | 11.1 | 32.0 | 5.0 |
| #2 | 9/12 | 46.1 | 10.9 | 32.4 | 5.0 |
| #3 | 9/12 | 45.3 | 10.6 | 31.3 | 0.0 |
| トヨコマチ | 9/14 | 46.2 | 10.1 | 36.1 | 85.0 |
| WILIS | 10/4未達 | 158.8 | 29.7 | 11.5 | 0.0 |

育成した#1~3は「トヨコマチ」ではわい化病に強いわい化病が多発



熟期・草姿・粒の外観がほぼ「トヨコマチ」並で、
激発圃場でもわい化病にかかりにくい大豆を育成した

ただし、その他の病害抵抗性や収量性、加工適性等については未調査である

北海道立中央農業試験場 遺伝資源部 資源利用科
住所 〒073-0013 滝川市南滝の川363番地2
電話番号 0125-23-3195
e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp